

コンゴ民主共和国

国家森林モニタリングシステム運用・REDD+パイロット  
プロジェクト(「中部アフリカ森林イニシアティブ(CAFI)  
クウィル州REDD+統合プログラム(PIREDD Kwilu)」共  
同実施)

概要報告(2026年3月12日)

Japan Forest Technology Association

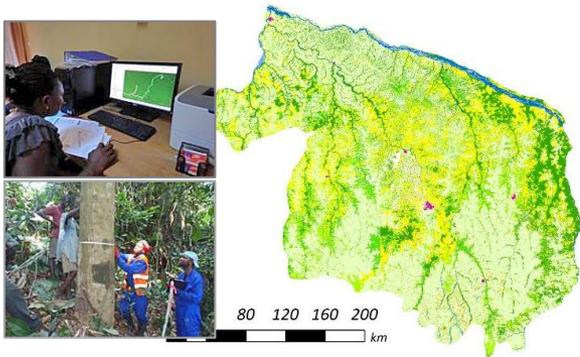


一般社団法人

日本森林技術協会

# 全体概要

- I. CAFIコンゴ民クウィル州統合REDD+プログラムとJICA技術協力の共同実施(久納泰光<sup>1</sup>)
- II. コンゴ民のアグロフォレストリーと生物多様性保全の可能性(野仲一成<sup>1</sup>、中村俊彦<sup>1</sup>)
- III. コンゴ民サバンナ地域の未利用バイオマスを利用した製炭の持続化と森林保全・森林再生への投資の意義(深澤義則<sup>2</sup>、相川真一<sup>1</sup>)



■ 国家森林モニタリングシステム

■ アグロフォレストリー活動

■ 森林保全活動  
(簡易村落土地利用計画[PSAT])

1: 日本森林技術協会、2: 温室効果ガス削減推進市民ネットワーク

# I. CAFIコンゴ民クウィル州統合 REDD+プログラムと JICA技術協力の共同実施





# I. CAFIコンゴ民クウィル州統合REDD+プログラムとJICA技術協力の共同実施

1. プロジェクト概要
2. 森林・気候変動分野におけるコンゴ民サバンナ地域の位置づけ
3. CAFI資金とJICA技術協力の共同実施
4. JICAとCAFIのシナジー例：コミュニティとの関係づくり面





# 1. プロジェクト概要(1/2)

項目	概要
上位目標	コンゴ民国における <b>国家森林モニタリングシステム(NFMS)の運用</b> による <b>REDD+及び持続可能な森林管理の実施</b> とクウィル州における <b>REDD+事業を含む森林減少・劣化に対する取組</b> が促進される。
プロジェクト目標	REDD+事業実施を通じた <b>持続可能な森林管理のための環境・持続可能な開発・新気候経済省(MEDD-NEC)およびクウィル州関係者の能力が強化される</b>
成果1	<b>国家森林モニタリングシステム(NFMS)の構築および改善を通じ、NFMSが運用可能となる。</b>
成果2	<b>クウィル州において、持続可能な森林管理のための REDD+事業が試行される。(PIREDD Kwilu)</b>
協力期間	2019年4月～2024年4月(当初)/2025年12月(延長後)



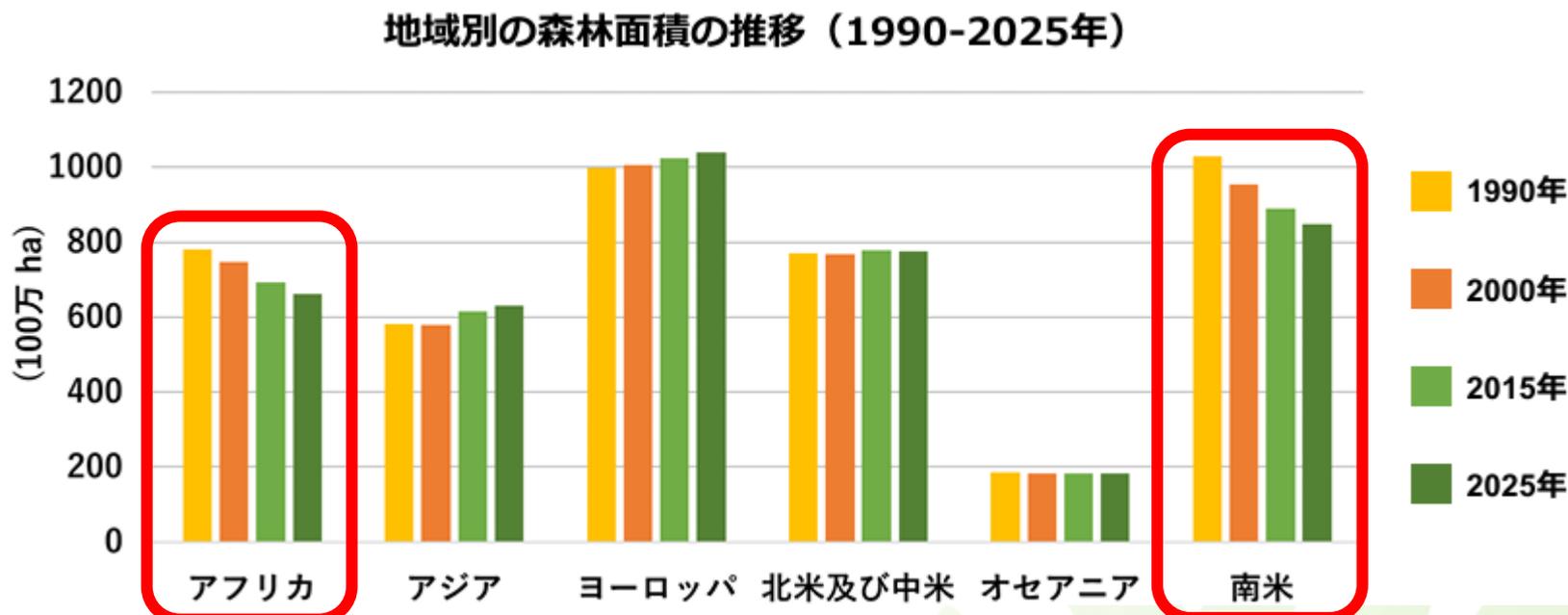
# 1. プロジェクト概要(2/2)

## CAFIコンゴ民コンゴ民クウィル州統合REDD+プログラム

項目	概要
プロジェクト目標	(1) アグロフォレストリーの推進を通じて森林減少を防止し、炭素を固定すること。 (2) Kwilu州の住民の生活環境を改善すること。
Effect (CAFI 成果)1	REDD実施に関する州政策とガバナンスの強化
Effect 2	コンセッション保有者/土地所有者と農民の関与を通じて実施されるアグロフォレストリーと森林保護
Effect 3	村民の参加による地域環境の保全(簡易村落土地利用計画[PSAT]と製炭の持続化)
Effect 4	自然資源管理における樹木被覆の役割について地域住民の意識を高める
Effect 5	セーフガード対策
Effect 6	モニタリング

## 2. 森林・気候変動分野における コンゴ民サバンナ地域の位置づけ

- 1990年以降、南米とアフリカで森林面積が大きく減少。



出典：林野庁（2025）世界森林資源評価2025 主な調査結果（仮訳）

### DRCの森林面積純減少速度

2015-2025年：ブラジル、アンゴラ、タンザニア、ミャンマーに次いで、**第5位**

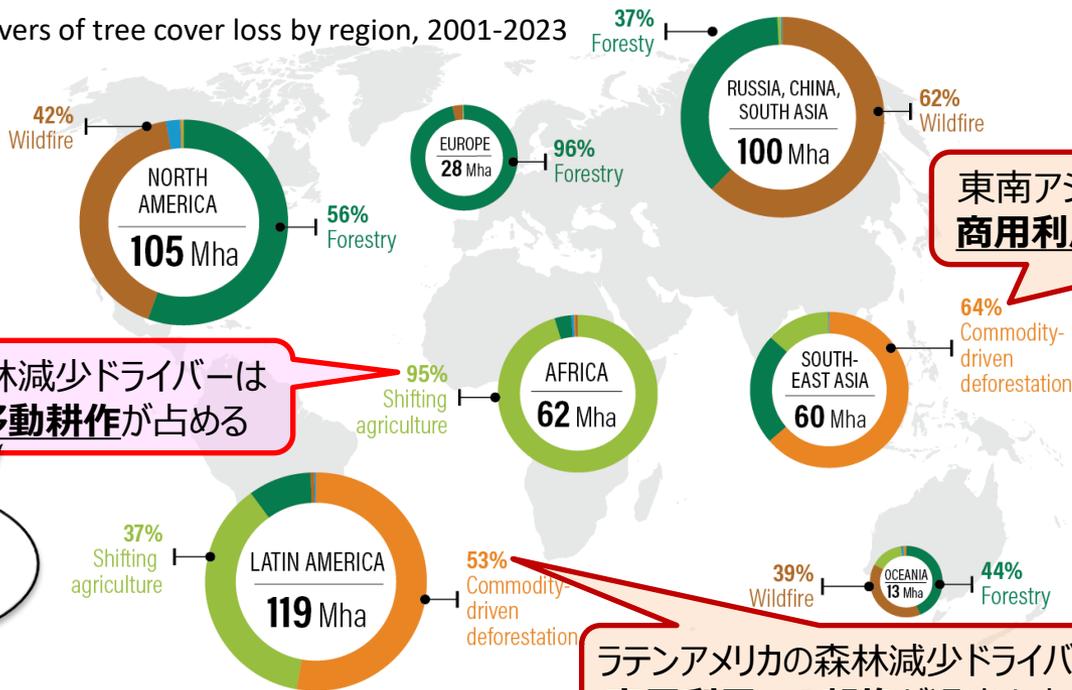
2010-2020年：ブラジルに次いで、**第2位**

# 2. 森林・気候変動分野における コンゴ民サバンナ地域の位置づけ

● 他の熱帯地域とは異なり、

## アフリカ地域の森林減少ドライバーは、圧倒的に移動耕作

Drivers of tree cover loss by region, 2001-2023



アフリカの森林減少ドライバーは  
圧倒的に**移動耕作**が占める

東南アジアの森林減少ドライバーは  
**商用利用への転換**が過半を占める

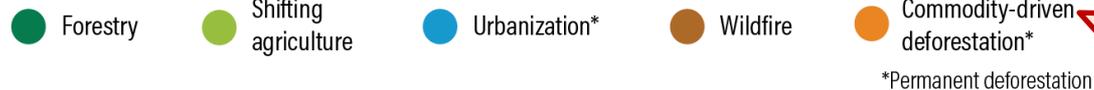
ラテンアメリカの森林減少ドライバーは  
**商用利用への転換**が過半を占める

まずは**移動耕作**  
による森林減少  
への**対策が必要**

将来的には、商用  
での森林減少への  
**対策も必要となる**

**商用への土地利用転換**

- 恒久的な農地への転換 (オイルパーム含む)
- 鉱山開発
- エネルギーインフラ整備 等

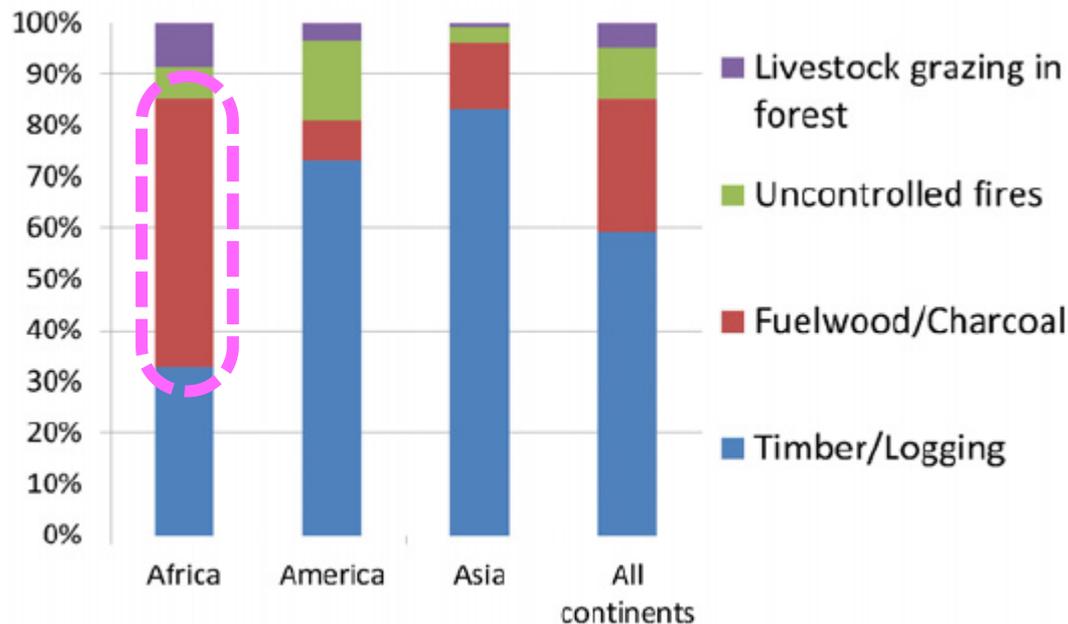


Source: Curtis et al. 2018, <https://doi.org/10.1126/science.aau3445>.



## 2. 森林・気候変動分野における コンゴ民サバンナ地域の位置づけ

- アフリカにおける森林劣化の主要因は、薪炭生産。

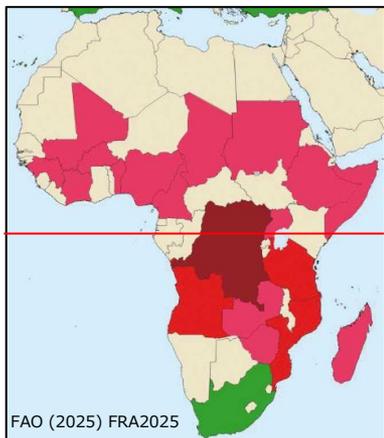


### 熱帯・亜熱帯 46カ国の森林劣化ドライバーごとの 森林撈乱面積割合

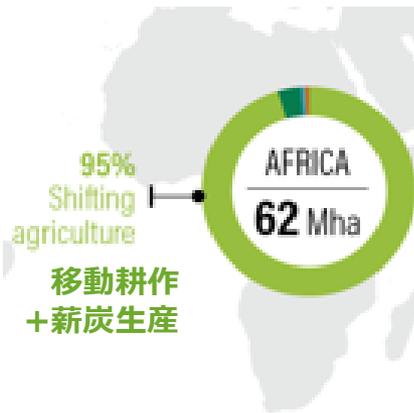
Source: Hosonuma et al. (2012) An assessment of deforestation and forest degradation drivers in developing countries. Environmental Research Letters 7: 044009

# 2. 森林・気候変動分野における コンゴ民サバンナ地域的位置づけ

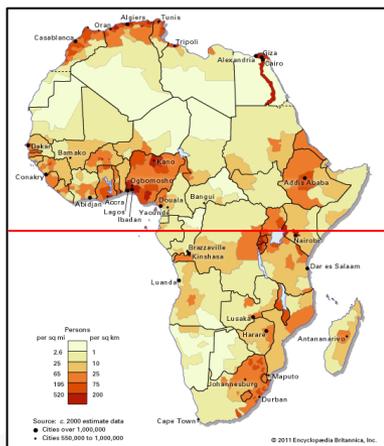
- 現在の森林減少エリアや、今後の人口増加から考えると、特に  
(DRCを中心とした) **サバンナ地域での対策が重要**



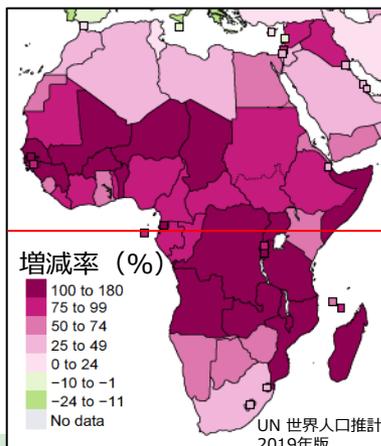
森林減少エリア



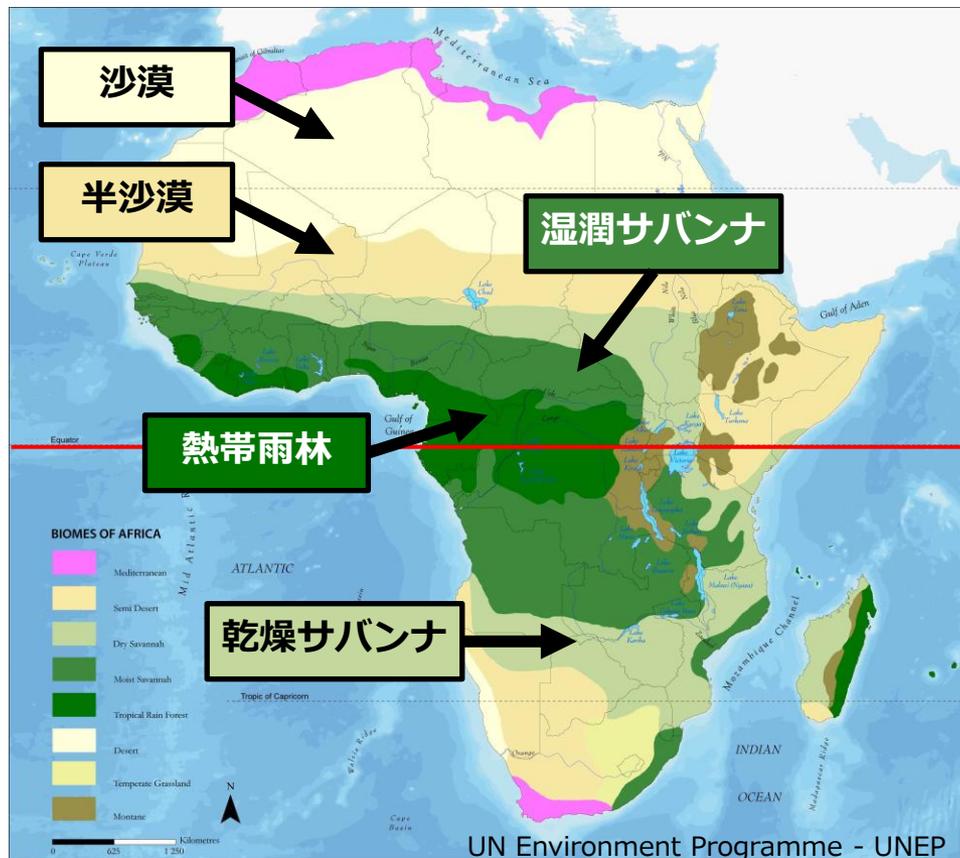
森林減少・劣化要因



人口密度



人口増減率



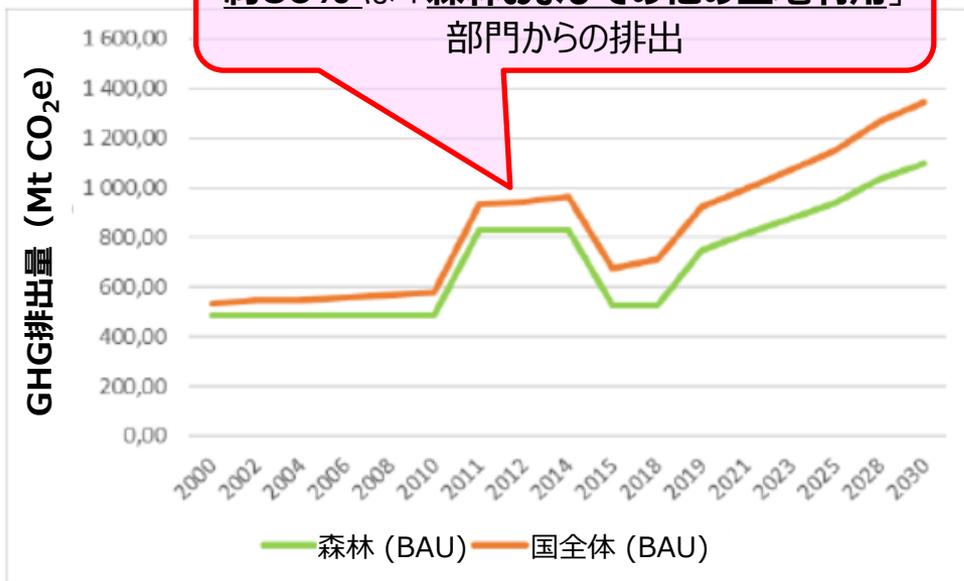
アフリカ大陸のバイオーム

## 2. 森林・気候変動分野における コンゴ民サバンナ地域の位置づけ

- **DRCにおける森林減少・劣化の直接要因は、移動耕作、薪炭生産、小規模伐採。**

Source: FAO (2025) FRA 2025 Country Reports: Democratic Republic of the Congo.

GHG排出量（2000-2018年）の  
約86%は「森林およびその他の土地利用」  
部門からの排出



人口の70%近くが、ほぼ完全に農業  
と森林資源に依存して生活している

エネルギー消費（2018年）の  
94.2%を「木質エネルギー」に依存

水力発電 (3.1%) 炭化水素 (化石燃料) (2.7%)



バイオマス (94.2%)

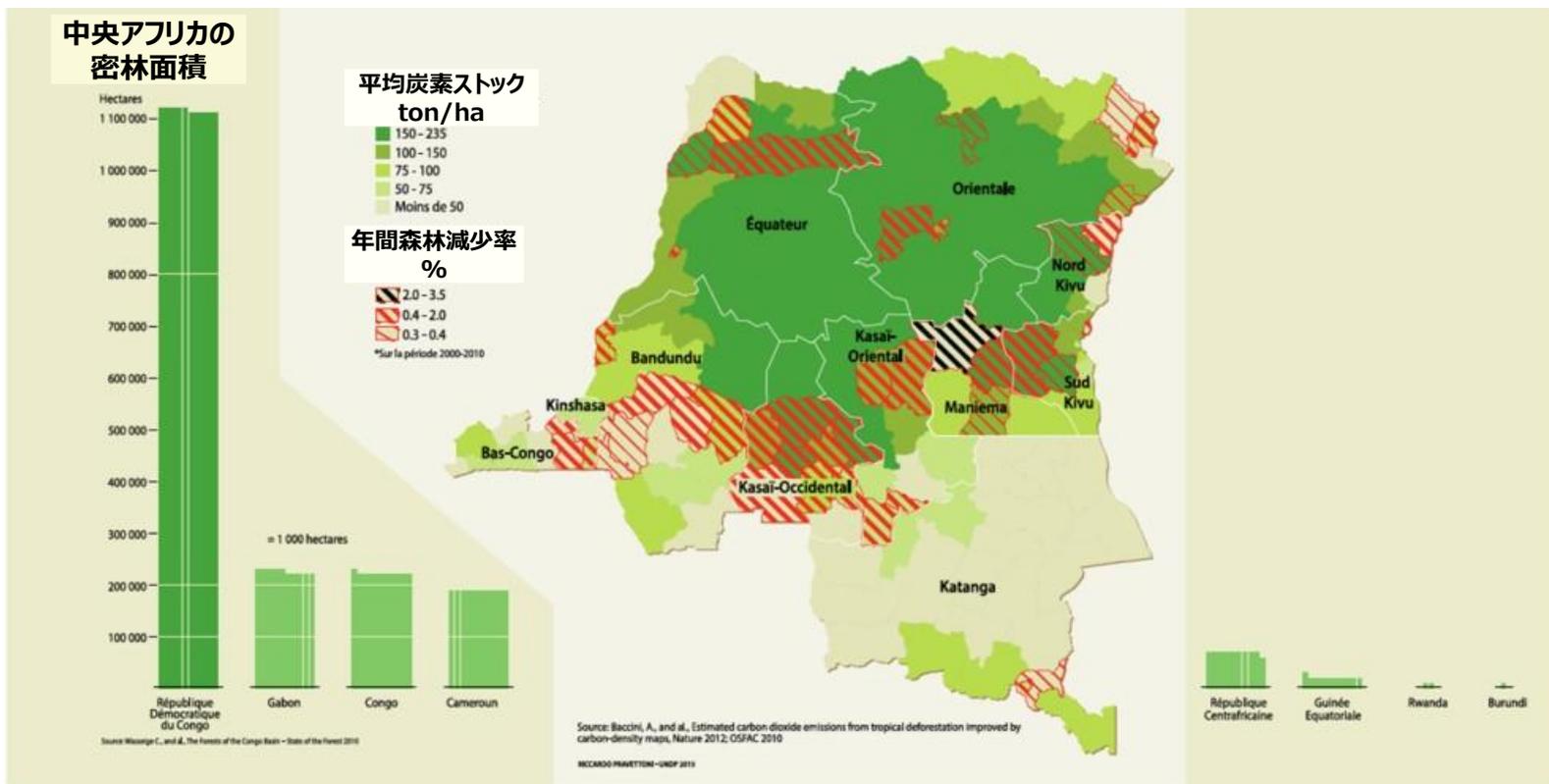
DRCにおけるエネルギー供給源

DRCにおける国全体および森林部門からの  
GHG排出量（過去の実績値と予測値）

Source: MEDD (2021) Contribution Déterminée à l'échelle Nationale révisée. (2021年 改訂版NDC文書)

## 2. 森林・気候変動分野における コンゴ民サバンナ地域的位置づけ

- DRCにおける森林減少は、サバンナ地域、熱帯雨林の外縁部で著しい。

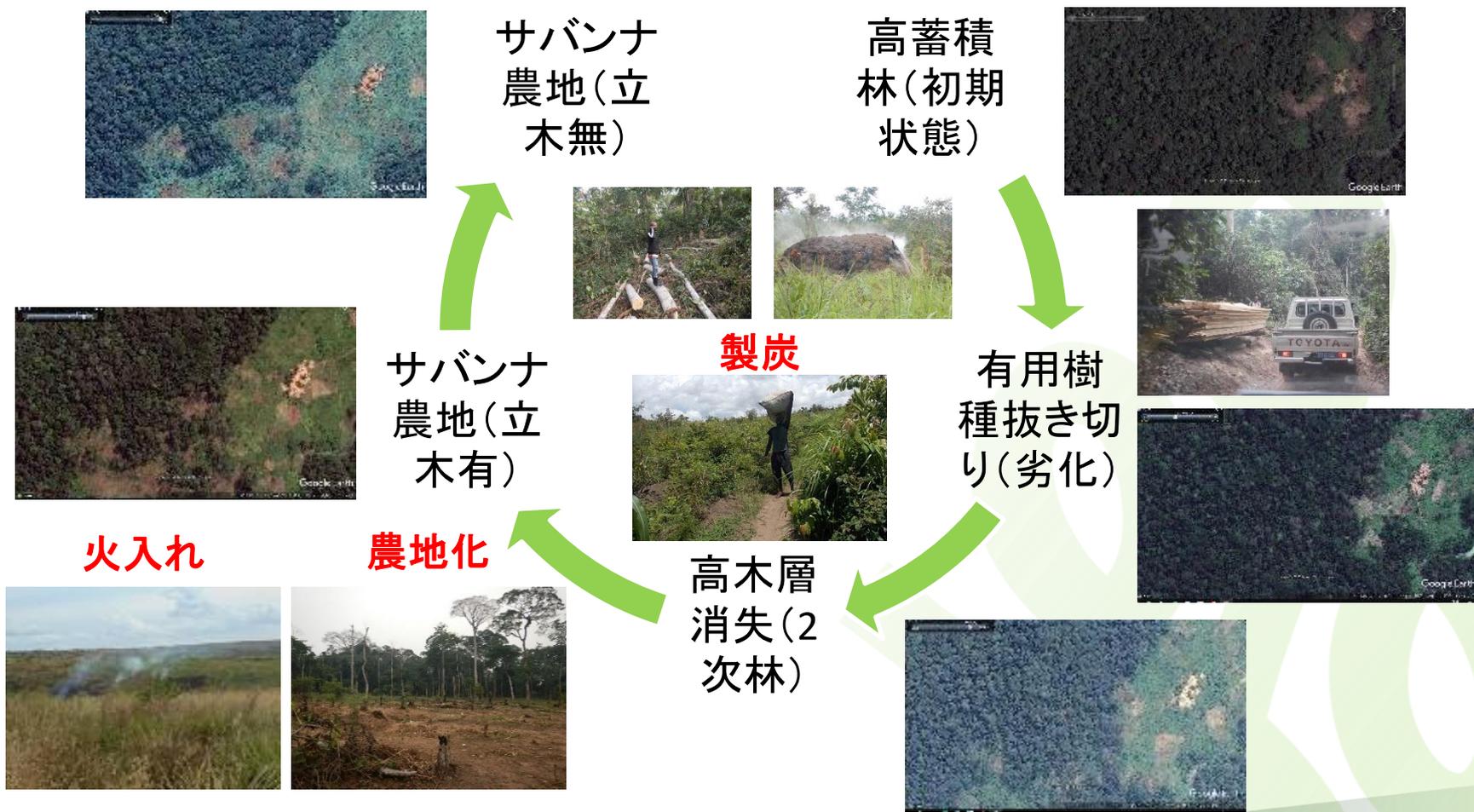


MEDD (2018) Niveau d'Émissions de Référence des Forêts pour la Réduction des Émissions dues à la Déforestation en République Démocratique du Congo: Soumission à la Convention-Cadre des Nations Unies sur les Changements Climatiques. Kinshasa.



# 2. 森林・気候変動分野における コンゴ民サバンナ地域の位置づけ

## 森林減少・劣化ドライバー対策とサバンナ化した箇所の森林再生



# 3. CAFI資金とJICA技術協力の共同実施 (1/2)



## CAFI(Central African Forest Initiative)

森林減少を抑制するために、ドナー国、中央アフリカ6カ国、およびその他の関係者が連携して2015年に設立されたパートナーシップ。

- 信託基金(2024年時点コミット額115Million USD)と政治プラットフォームの両方として機能し、成果に基づく資金提供とハイレベルの政策対話を通じて国家投資枠組み。

- 中央アフリカ全域における持続可能な開発と森林保護を推進し、REDD+と貧困削減を目指す。直接・間接の森林減少ドライバー対策のためのドナー協調支援とセクター横断的な改革

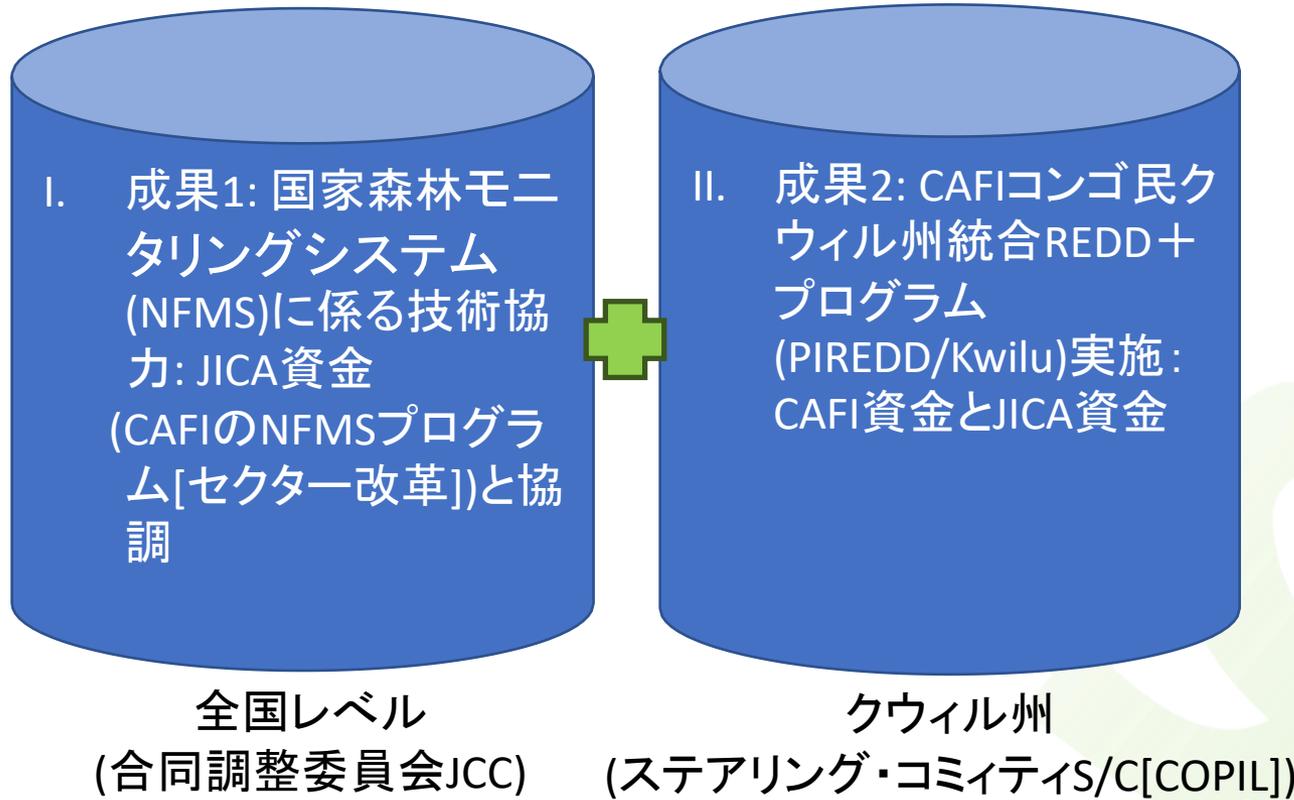
- 10ドナー:

ベルギー、デンマーク(2024)、EU、フランス、ドイツ、オランダ、ノルウェー、韓国、スウェーデン、英国、

- 6対象国:

カメルーン、中央アフリカ共和国、コンゴ民主共和国(DRC)、赤道ギニア、ガボン、コンゴ共和国

# 3. CAFI資金とJICA技術協力の共同実施 (2/2)



- CAFI資金 : 計9 million USD
- JICA資金 : 計 8.5 million USD
- 合計 : 17.5 million USD



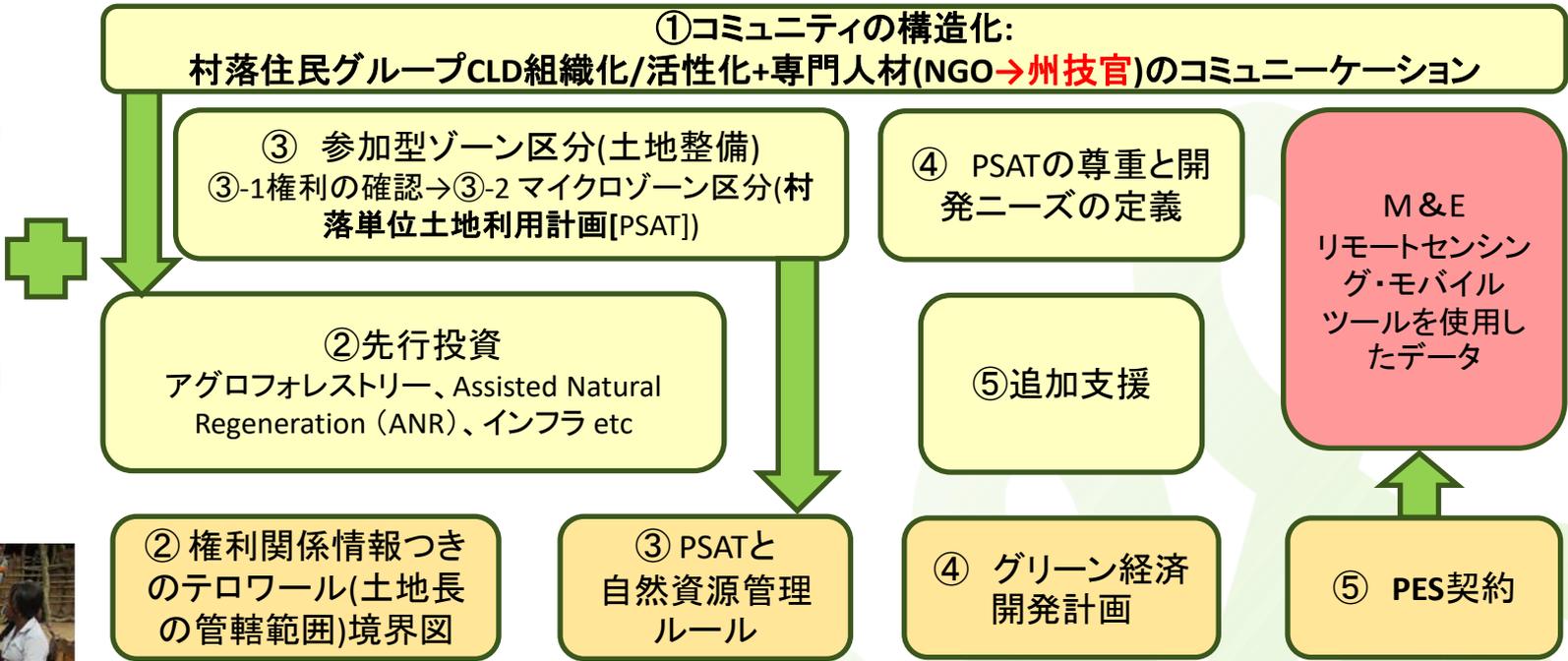
PIREDD KwiluのCOPIIL  
(CAFI 2023年年次報告)

# 4. CAFI-JICAシナジー例(CAFI投資において丁寧なコミュニティとの関係づくり)(1/4)

## 住民参加型の簡易村落土地利用計画(PSAT)づくりを通じた森林保全

州職員の能力向上(OJT)

FPIC(自由意思による、事前の、十分な情報に基づく同意)原則の遵守の重視



### REDD+ 戦略フレームワークに基づく現金給付(PES)型REDD+基本モデル

出典：国家REDD+戦略フレームワーク(図19.REDD+投資における投資コントロール手法)をもとにKwilu州マルチセクター協議枠組みで作成したPIREDD Kwiluの研修資料

# 4. CAFI-JICAシナジー例(CAFI投資において丁寧なコミュニティとの関係づくり)(2/4)

## 近代的な行政構造と伝統的な慣習構造の両方に配慮

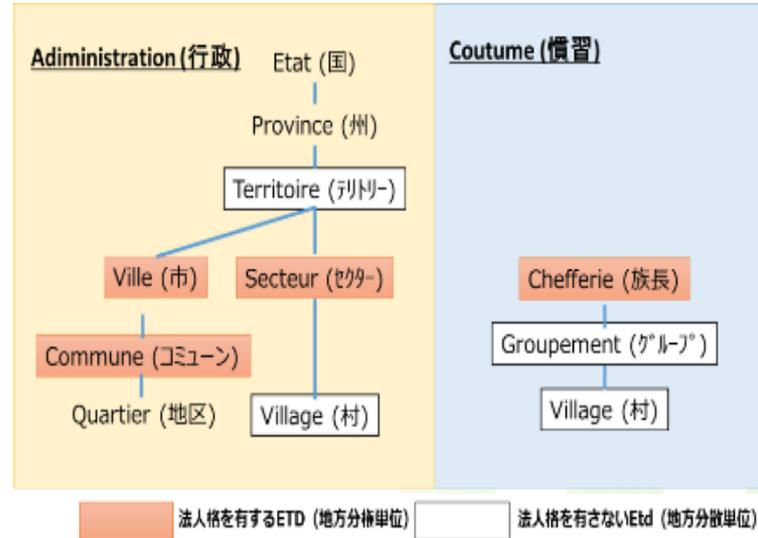
### 1. セクターレベルの評議会(CLD)の組織化・活性化

→種族長、グループリーダーなど慣習リーダーとセクター(郡レベル)行政のリンク

→セクターCLDへ事前コンサルテーション、村落レベルでの承認では参加

### 2. 村落レベルの住民自治グループ(CLD)の組織化・活性化

→土地長へのFPIC、CLDをコアとした村落住民集会でのFPICと2回



村落レベルに行政組織(村役場)、地域自治組織(地区会など)の不在

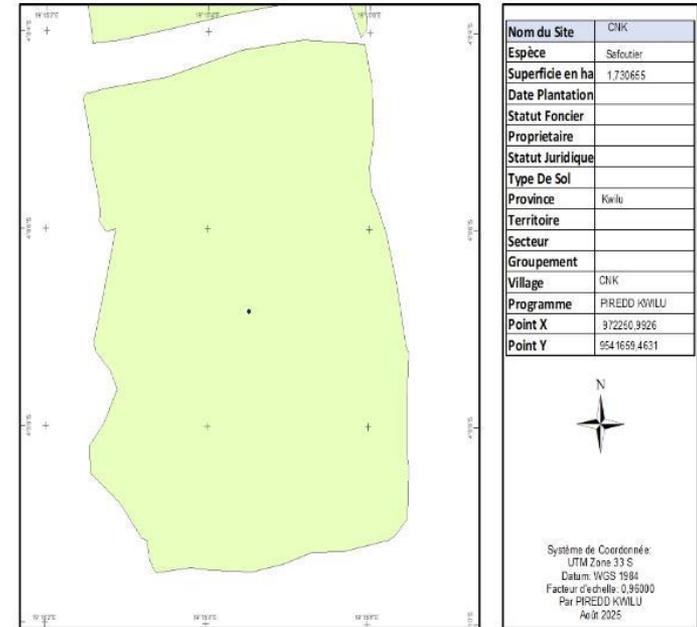
村落レベルの慣習リーダーとして「土地長」が土地管理の意思決定について絶対的な特権

コンゴ民国における村落レベルでの近代的な行政構造と伝統的な慣習構造の特徴

# 4. CAFI-JICAシナジー例(CAFI投資において 丁寧なコミュニティとの関係づくり)(3/4)

## コミュニティの土地管理権の確保の試行

1. 土地長の絶対的な権力
2. 土地基本法と農業基本法の矛盾→コミュニティの伝統的な耕作のための土地管理は土地登記不可
3. CAFIプログラムによる土地政策の改革(2022年)
4. 地方分権にもとづくコミュニティ土地登記制度の創設が可
5. アグロフォレストリーサイトにおける村落農民グループ(村落CLD)の土地管理権の確保の試行
  - i. 州土地利用計画(PPAT)に明示
  - ii. 簡易村落土地利用計画(PSAT)に明示
  - iii. セクターレベル評議会(CLD)が機能
  - iv. セクター長による村落CDL組織の法人登記
  - v. アグロフォレストリーサイトのモニタリングデータ
  - vi. 州土地登記局の能力強化→終了後のアグロフォレストリーサイトの土地管理権の管理の移行
  - vii. 州知事令



コミュニティ土地登記簿に添付する  
図面例

# 4. CAFI-JICAシナジー例(CAFI投資において丁寧なコミュニティとの関係づくり)(4/4)

## 公平な参加に対する阻害を予防するための配慮

<p>Fiche suivi pépinière</p> <p>Non agent de culture</p> <p>DATE DE PLANTATION</p> <p>PLATE-BANDE DE DÉPOTAGE</p> <p>Observations</p>		<p>Fiche Plantation Réalisée 1/2</p> <p>Non agent de culture</p> <p>DATE DE PLANTATION</p> <p>Observations</p>	
苗床のモニタリング野帳例	苗床のモニタリング	アグロフォレストリーサイトのモニタリング野帳例	アグロフォレストリーサイトのモニタリング



州技官・CLDと共同でパフォーマンスの現場モニタリング(透明性の確保)

土地管理活動で主役となる女性の参加とPES支払における権利の確保

苦情処理メカニズムを確立・運用:  
→苦情情報を受理したら、セーフガード担当による調査、対応策

\*コンゴ民政府(財務省REDD+国家基金[FONAREDD])が定義のPES (Payments for Ecosystem Services: 生態系サービスへの支払い)は、一般的なPESとは異なり、プロジェクトが対象村落のCLD(生態系のサービスの受益者かつ管理者)に対して活動の成果(パフォーマンス)に対して支払うものである。